



Innovation Working For You®
システムサポート

Microsoft Teams 投稿

Readme

バージョン1.1
2022年2月14日

目次

Readme	1
目次	2
1. 前書き	3
1.1 概要	3
1.2 ユースケース	3
2. 要件と前提条件	4
2.1 システム要件	4
2.2 前提条件	4
3. はじめに	5
3.1 クイックスタート	5
4. サポートとよくある質問	7
4.1 サポート	7
4.2 よくある質問	7
付録 A : 変更の記録	8

1. 前書き

このドキュメントには、ユーザーがこのAutomation 360コマンドパッケージを最大限に活用するための重要な情報がすべて含まれています。コマンドパッケージのセットアップと構成の機能と機能、およびステップバイステップの手順の説明が含まれています。

※このAutomation 360コマンドパッケージは日本語のみ対応しています。

1.1 概要

この Automation 360 コマンドパッケージは Microsoft Teams への投稿を行うパッケージです。

1.2 ユースケース

主な使用例は次のとおりです。

- Bot の開始、終了通知を Teams の投稿で行います。
- Bot エラー時の通知を Teams の投稿で行います。
- Bot が実行した結果を Teams の投稿で行います。
- 任意のチャネルへの投稿が行うことが可能なため、社内の運用モデルに合わせて投稿の振り分けを行うことで効率的な通知を実現します。

※部署別、業務別、障害報告等

2. 要件と前提条件

2.1 システム要件

Automation 360（クラウド展開）および Community Edition デバイスの要件

ローカルマシンで Automation 360（クラウド展開）または Community Edition ユーザーとしてボットとコマンドパッケージを作成および実行するために、Automation Anywhere Enterprise でサポートされているマシンハードウェア仕様、オペレーティングシステムのバージョン、およびブラウザータイプを確認します。

2.2 前提条件

この Automation 360 コマンドパッケージは Microsoft Teams が利用できることが前提となります。

3. はじめに

3.1 クイックスタート

3.1.1 セットアップ

Teams の投稿したいチャネルの投稿用 URL を取得します。

- ① 任意のチャネルのコネクタを選択します。



- ② Incoming Webhook の構成を選択します。 (※追加していない場合は追加してください)



- ③ 投稿する際の名前とアイコンを設定して作成をクリックします。



④ 発行された URL をコピー（取得）して、完了をクリックします。



3.1.2 構成と使用方法

3.1.2.1 アクションリスト

- Teams にメッセージを投稿

3.1.2.2 アクションパネル

Microsoft Teams Message Sender: Teamsにメッセージを投稿

Teamsにメッセージを投稿する

チャネルのURL (incomingWebhook) を入力してください

投稿するメッセージを入力してください

割り当て先
 Result
Return the result(Boolean)

4. サポートとよくある質問

4.1 サポート

無料のボットは公式にはサポートされていません。

4.2 よくある質問

Enterprise A2019 に関する質問については、[エンタープライズ A2019 のよくある質問。](#)

付録 A：変更の記録

番号	バージョンナンバー	変更日	著者	ノート
1	1.0.0.0	2021年1月14日	嶋優樹	初版